

肯定的な回答が90%以上の項目

項目	R5 肯定的回答	参考資料 (R4)
学園だより、学年だより、ホームページ等の情報	91.4	94.2
電話をかけた時や学園を訪問した際の教職員の対応	97.0	95.8
児童・生徒の気持ちよいあいさつ・身だしなみ	92.7	90.5
児童・生徒の行事への意欲	97.4	97.5
安全に対する指導	95.7	94.5
落ち着いた学習環境	97.7	94.2
安全・栄養・食育を考えた給食の提供	97.7	95.1

肯定的な回答が80%未満の項目

項目	R5 肯定的回答	R5分らないと回答
教職員が生き生きと働く	76.3	14.9
英語を使った活動	70.0	15.4
いじめ防止の取組	56.1	37.9
不登校に対する取組	30.9	63.0
道徳の授業の充実	76.1	21.1

考察

○学園だより、学年だより等で情報を伝えることができました。

「学園だより、学年だより、ホームページなどの情報で学校の様子がよく分かる」の回答が91.4%でした。ホームページに加えて「がくぷり」を積極的に活用することで、よりペーパーレス化を図り、保護者は「がくぷり」やホームページで学校の様子を把握することができたと思われま

○行事に対する子供たちの意欲的な取組が高評価でした。

今年度は、数年ぶりに全体が集まっての学校行事を実施できました。さまざまな行事（中学校：白丘の乱、白祭 小学校：秋スポ、白丘サウンドフェスティバル等）に児童・生徒は意欲的に取り組むことができました。保護者の方には、子どもたちの様子など意欲的に取り組む姿を伝えることができたと考えます。

○授業等の様子を伝える取組はこれからの課題です。

今年度は、通常の授業の様子をご参観頂いたり、道徳の授業の様子を道徳授業地区公開講座でご覧頂いたりすることができました。今回の「英語を使った活動」への肯定的回答70.7%、「道徳の授業の充実」への回答76.1%という結果を課題とし、更に授業の様子を知ってもらえるよう、今後も学園だより、学年だより、ホームページなどで情報を伝えると共に、X (旧 twitter) を更に活用するようにして、柔軟に発信できるよう工夫してまいります。

○いじめ防止や不登校に対する取組について、お伝えしていきます。

「いじめ防止に向けた取組が行われている」56.1%、「不登校に対する取組が行われている」30.9%でした。当事者でないと取組が分からないことによる結果と思われま

すが、防止に向けて毎月学校生活アンケートの実施や教育相談の充実を図るほか、道徳の授業等で取り上げたりしています。昨年度は「いじめ防止対策通信」を発行しても「分からない」と回答した方も多かったため、改めてこれらの取組をお伝えする方法を考えていきます。